

JFE-RAPID工法の標準施工手順



推進機 (リグ)



フルバック長尺管全景



発進ヤード



パイロット完了 (ドリルビット到達)



フルバック (フーリングヘッド)



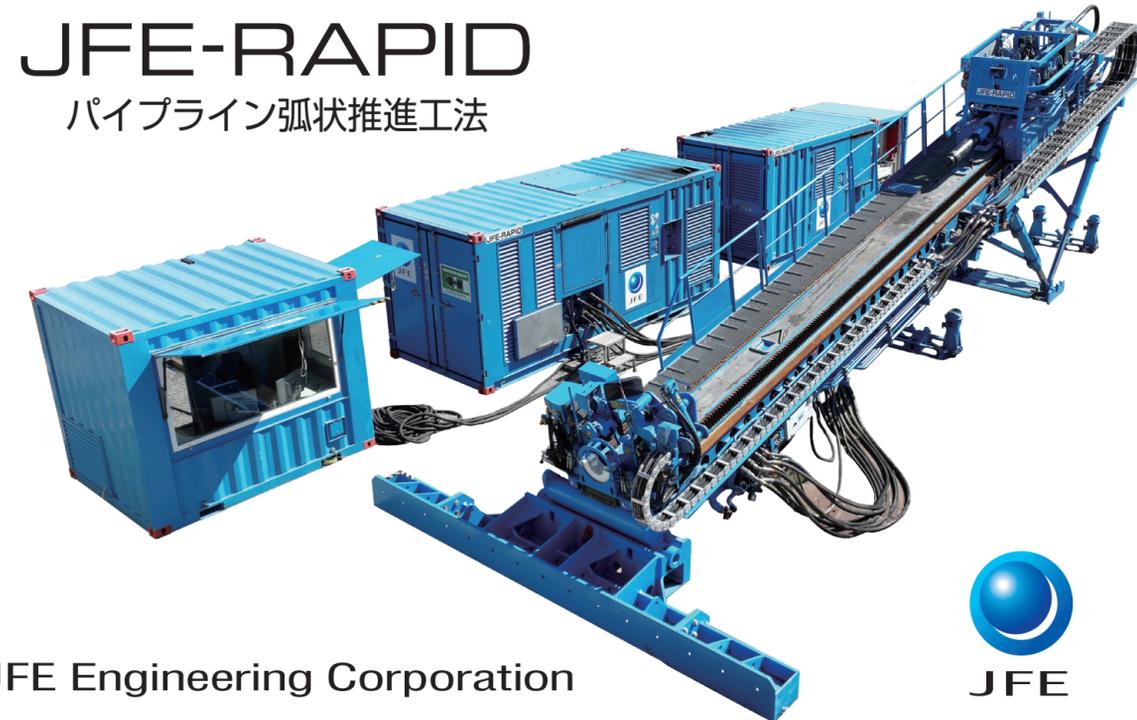
リーミング



長尺管接続 (自動溶接機MAX-II)



JFE-RAPID パイプライン弧状推進工法



JFE Engineering Corporation



JFE エンジニアリング 株式会社

〒230-8611 横浜市鶴見区末広町2丁目1番地

<https://www.jfe-eng.co.jp>



JFE-RAPID工法とは

長距離を希望の線形に、精度よく推進する画期的な工法です。

JFEが提供するJFE-RAPID工法は、従来推進のような立坑を構築する必要がなく、地上から斜めに掘進を開始して曲線軌道の推進を可能とするパイプライン弧状推進工法です。JFE-RAPID工法は、石油・ガス田開発で実績のある坑井方位・

傾斜測定技術を活用し、高精度な方向制御により自在な曲線推進施工を実現します。ドリルビット付きドリルパイプで、河川や地下支障物を回避する滑らかな曲線軌道を掘削した後、その中に所定口径の鋼管を迅速・確実に引込み敷設する推進工法です。

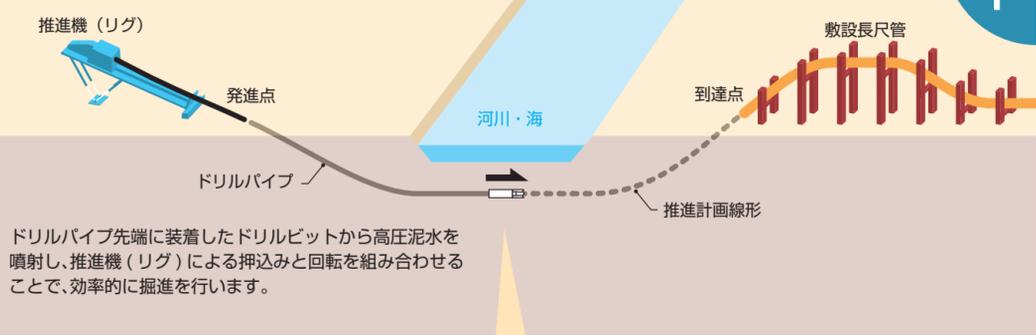
適用土質

粘土層	シルト層	砂層	砂礫層	玉石層	岩盤
○	○	○	△	×	○

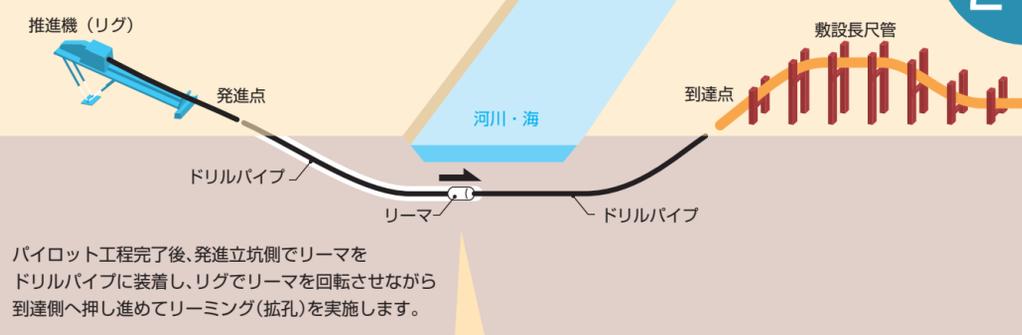
○…適用可 △…条件付き適用可 ×…適用不可

JFE-RAPID工法の標準施工手順

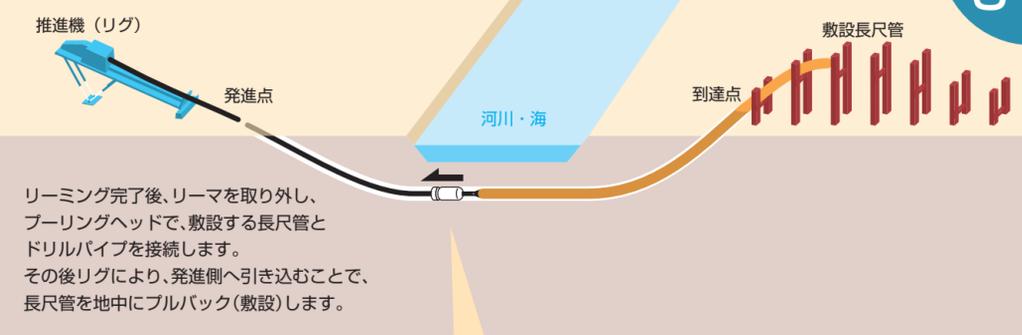
パイロット工程



リーミング工程



プルバック(長尺管引込み)工程



JFE-RAPID弧状推進技術

